

機械器具 (51) 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 保護栓 70280000

トップ保護栓

再使用禁止

【禁忌・禁止】
・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

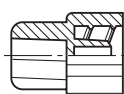
＜構造図(代表図)＞

オス端子用

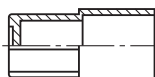


Fタイプ(エアベント付)

メス端子用



ロックタイプ



ルアータイプ

(材質)

オス端子用	ポリプロピレン
メス端子用	ポリプロピレン

【使用目的又は効果】

- ・本品は滅菌済み製品であるので、1回限りの使用のみで再使用できない。
- ・本品は汚染防止のために、オス又はメステーパーを有するコネクター類に接続して用いる。

【使用方法等】

1. 包装側面の開封口より開封し、汚染に十分注意しながらコネクター類に接続する。
2. 接続部分には手を触れないよう注意して十分接続したことを確認して使用する。

ML-KSの場合(取り付け方法)

- ・本品を水平な状態にし、開封位置から上蓋を開封すること。
- ・ケースごとメステーパーにしっかりとねじ込み、ケースは回転させ続けて保護栓より取り出すこと。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- ・Fタイプ(エアベント付)は通気性があるので、注射剤などを密栓する目的で使用しないこと。[液が漏れ出すおそれがある。]
- ・本品に過度の引張りや、接続部に対する過度の応力を加えないこと。また、患者の体動による輸液ラインの押し潰し等には十分注意すること。[接続部の破損、緩みや外れ等が生じるおそれがある。]
- ・輸液ポンプ等の自動輸液装置で輸液する場合は、輸液回路内が閉塞して高い圧力が加わらないよう注意すること。[漏れが生じるおそれがある。]

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- ・接続部には手を触れないよう注意し、確実に接続したことを確認して使用すること。また、使用中は本品の破損、接続部の緩み及び液漏れ等について、定期的に確認すること。
- ・本品の接続に際して、過度の締め付け及び増し締め等には十分注意すること。[接続部が破損するおそれがある。]
- ・接続部に薬液や血液等が付着すると、接続部にゆるみ等が生じる場合があるので注意すること。

＊ ＊ ＜不具合・有害事象＞

1) その他の不具合

汚染、包装の損傷、接続不良、空気混入、漏れ、外れ、緩み、亀裂

2) その他の有害事象

感染

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- ・水ぬれに注意して保管すること。高温又は湿度の高い場所や、直射日光の当たる場所には保管しないこと。

＜有効期間＞

- ・内箱の使用期限欄を参照のこと。[自己認証(自社データ)による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社トップ (添付文書の請求先)
TEL 03-3882-3101

